



2020年11月20日

『コロナ禍における働き方への対応と禁煙推進』へ協賛・参加 ～健康経営における禁煙の取組み～

禁煙推進企業
コンソーシアム

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、2020年11月19日に開催された東京都医師会、禁煙推進企業コンソーシアムの共同主催（東京都後援）によるオンラインイベント『コロナ禍における働き方への対応と禁煙推進』（以下、「本イベント」）に協賛・参加しました。

1. 協賛の背景

禁煙推進企業コンソーシアムは、会員企業間での情報共有や情報発信を通して、「がん対策推進基本計画（第3期）」で掲げられている国の目標である「2022年度の喫煙率12%」達成を共通の目標としています。

当社は、お客さまの健康を応援する「健康応援企業」への変革を掲げ、お客さまの健康をサポートするためには社員自身が健康であることが必要と考え、社内禁煙の取組みを積極的に推進しています。

今回、新型コロナウイルス感染症が拡大している中、禁煙の重要性について発信する趣旨に賛同し、本イベントへ協賛いたします。また本イベントには、当社執行役員 人財開発部長の邨上が登壇し、コロナ禍における働き方の変化、健康経営の重要性および当社の禁煙の取組みについて講演、会員企業のみなさまとともにパネルディスカッションを行いました。



（写真：オンラインイベントの様子、一番右：当社邨上）

（邨上講演コメント）

- ・コロナ禍においては、社員とその家族の安全が第一です。社員とその家族の安全確保の観点から政府からの要請に応じた出勤率を遵守することを原則としました。
- ・新しい働き方の中での健康経営の推進の重要性はさらに高まり、健康応援企業への変革のために現在まで取り組んできたことの必要性を改めて実感しております。

2. 今後の展開

今後も禁煙の取組みを一層強化し、当社が健康経営を行ううえでの目標の達成および取組み内容を広く発信し、安心・安全・健康な社会の実現に向けて、喫煙率低下に貢献してまいります。

【禁煙推進企業コンソーシアムについて】

東京都に本社や事業所を置く企業を中心に、公益社団法人 東京都医師会や公益財団法人 日本対がん協会と連携し、2019年4月に設立。現在、33の団体・企業で構成されており「2022年度の喫煙率12%」達成を共通の目標としています。詳細：<https://kinen-support.com/>

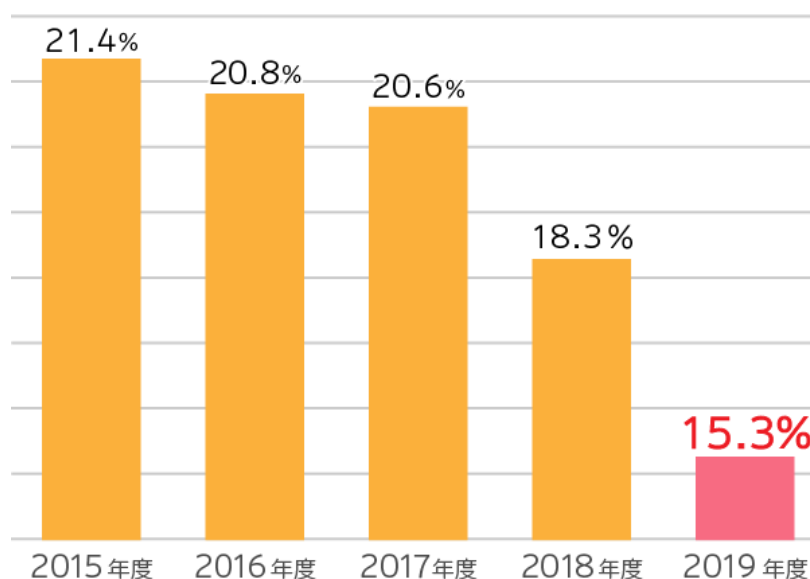
以上

【参考】

■全社員における喫煙率の推移

当社は、継続的に禁煙に取り組むことで、着実に喫煙率が減少しています。
2020年度末には、12%以下を目標としています。

全社員における喫煙率の推移



■当社のこれまでの禁煙の取組みについて

2016年4月	・健康保険組合による禁煙治療補助の導入
2016年8月	・週1回の禁煙DAYの導入
2017年8月	・全国の営業拠点を含む当社占有スペース（社有車含む）を館内終日禁煙化
2018年2月	・社員向け禁煙セミナーの実施
2018年8月	・北京で開催された世界保健機関（WHO）「Revolution Smoke-Free（禁煙革命）」へ参画
2018年10月	・役員・部室長、就業時間内禁煙開始 ・禁煙カウンセリングのホットライン設置
2019年4月	・全社員、就業時間内禁煙開始 ・2020年4月入社対象新卒採用の募集要項：「非喫煙者もしくは入社時点で喫煙されない方」を明記 ・執行役員が就任を承諾する際に署名する「執行役員就任承諾書兼誓約書」に職務執行中の禁煙含む健康経営の率先垂範を明記 ・『禁煙推進企業コンソーシアム』への参加
2019年7月	・社内の喫煙者向けに禁煙状況の進捗確認や保健師による個別相談等のサポートを開始
2019年10月	・日本における禁煙革命発足式「禁煙革命～健康経営は禁煙から～」へ参加
2020年11月	・『コロナ禍における働き方への対応と禁煙推進』へ協賛・参加

■当社の健康経営の取組み詳細

<https://www.himawari-life.co.jp/company/kenko/>